

2024年度企画展

日本三霊山

—自然と砂防—

立山

富士山

白山

信仰の山として古くから敬われてきた日本三霊山の生の立ちや砂防を学ぼう

とき 令和6年7月20日[土]～9月23日[月] 休館日7月22日, 9月2日, 9日, 17日
9時～17時 (入館は16時30分まで)
※9月3日～13日, 18日～20日は9時30分開館

企画展の観覧は無料

ところ 富山県 立山カルデラ砂防博物館
エントランスホール, 企画展示室

山と川と人のミュージアム
富山県 立山カルデラ砂防博物館
〒930-1405 富山県中新川郡立山町芦峯寺字ブナ坂 68
TEL 076-481-1160 FAX 076-482-9100
<https://www.tatecal.or.jp/tatecal/index.html>



協力 / 静岡県富士山世界遺産センター, 国土交通省 北陸地方整備局 立山砂防事務所, 金沢河川国道事務所(白山砂防科学館), 中部地方整備局 富士砂防事務所, 山梨県富士山科学研究所

2024 年度企画展

日本三霊山

—自然と砂防—

2024
7/20(土) ▶ 9/23(月)

立山



立山 (雄山 3003m)

立山は雄山、大汝山、富士ノ折立の3つのピークからなります。花崗岩が隆起してできた山ですが、室堂平や弥陀ヶ原、立山カルデラは約22万年前から活動している火山です。最新の噴火は1836年と考えられています。立山の生い立ち、鷲崩れと立山砂防について紹介します。雄山記念撮影コーナーもあります。

白山



白山 (御前峰 2702m)

白山は約40～30万年前に活動を開始し17世紀ごろまでたびたび噴火した活火山で山頂は御前峰、剣ヶ峰、大汝峰などのピークからなります。白山の生い立ち、歴史時代の噴火活動、別当崩れ、甚之助谷の地すべりと白山砂防について紹介します。御前峰記念撮影コーナーもあります。

富士山



富士山 (剣ヶ峰 3776m)

富士山は約10万年前に活動を開始し、約1.7万年前頃から流動性の高いマグマを噴出するようになり(新富士火山の活動)、日本最高峰の標高3776mになりました。富士山の生い立ち、歴史時代の噴火活動、大沢崩れと富士砂防について紹介します。山頂御来光撮影コーナーもあります。

日本三霊山である立山、富士山、白山は信仰の山として古くから多くの人々に敬われてきました。三霊山はいずれも活火山で巨大崩壊地を有し、山麓に住む人々の暮らしを土砂災害から守るための砂防事業が行われているなどの共通点があります。三霊山の自然や砂防について、展示パネルや映像で紹介いたします。

関連イベント

◆サイエンスショー 2024 8月3日(土)・4日(日)
会場：立山カルデラ砂防博物館

◆ピンポン球雪崩実験

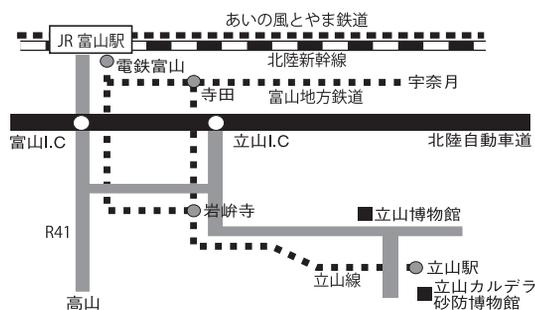
ピンポン球を流す大規模雪崩実験を当館エントランスホールにて行います。

- ◆会場：立山カルデラ砂防博物館エントランスホール、企画展示室
- ◆開館時間：9時～17時(入館は16時30分まで)
※9月3日～13日、18日～20日は9時30分開館
- ◆休館日：7月22日、9月2日、9日、17日
- ◆企画展観覧料：無料
- ◆常設展観覧料：大人400円、大学生以下、70歳以上無料



山と川と人のミュージアム
富山県立山カルデラ砂防博物館

〒930-1405 富山県中新川郡立山町芦峯寺字ブナ坂68
TEL (076)481-1160 FAX (076)482-9100
<http://www.tatecal.or.jp/tatecal/index.html>



交通：富山地方鉄道立山駅から徒歩1分
北陸自動車道立山I.C.から車で約40分